

2013年 Vol.3

くくる

NANBU TOKUSHUKAI HOSPITAL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE 2013. 3. 10



東村のつつじ

kukuru. March 2013

医療法人沖縄徳洲会

南部徳洲会病院

〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町字外間 171 番地 1

電話 098-998-3221 (代) FAX 098-998-3220

<http://www.nantoku.org> e-mail: postmaster@nantoku.org

こくらクリニック 〒900-0024 沖縄県那覇市古波蔵 3-8-28

ひめゆりクリニック 〒901-0344 沖縄県糸満市伊原 107-1

グループホームひめゆり //

訪問看護ステーションいこい 〒901-0417 沖縄県島尻郡八重瀬町外間 80

ヘルパーステーションいこい //

デイサービスステーション愛徳 〒901-1111 沖縄県島尻郡南風原町兼城 623-4

住宅型有料老人ホーム 徳洲苑かふう 〒901-0417 沖縄県島尻郡八重瀬町外間 80

☎ (098) 855-1020 FAX (098) 855-1021

☎ (098) 997-3702 FAX (098) 997-3703

☎ (098) 997-5200 FAX (098) 997-5208

☎ (098) 835-7881 FAX (098) 835-7880

☎ (098) 835-7671 FAX (098) 835-7880

☎ (098) 882-6699 FAX (098) 882-6689

☎ (098) 998-0760 FAX (098) 998-0761

― 受付ロビーの後ろ、目立つところに大きく開かれて窓口が置かれているんですが、地域医療連携室ってどんなことをする部署なんですか。

島袋― 地域医療連携室は、周辺の病院や診療所などの医療機関や福祉施設などからの紹介を受けて、当院を受診される患者様の受け入れ窓口の役割を担っています。業務としては、主に紹介いただいた施設との電話対応や、患者様の診療データの管理、来院受入れの準備、さらに、受診後や退院される際にご紹介いただいた相手先に対する連絡などを行っています。その他にも、患者様の転院や救急搬送時の手配、救急車の運転なんかも業務範囲になっていますね。

― いわゆる病診連携、病病連携の情報センター的な役割と考えればいいんでしょうか。

島袋― そうですね。ただ、単に受け身でいるだけじゃなくて、積極的に地域をまわって、ネットワークづくりにも努めています。

― ネットワークづくりというと、具体的にはどんなことをしているんでしょう。

■ 地域医療を支える黒子役

■ 地域医療連携室 ■

南部地域の中核病院を目指して地域全体で患者様に良質な医療を提供するため、院内だけでなく地域の医療機関や福祉施設との“顔の見える関係づくり”に努めています。





島袋― 例えば、地域の医療機関や福祉施設を定期的に訪問して、お話しをお伺いしたり要望をお伺いしたりですね。あと、その際に、『くくる』もお渡しして、当院のことを知っていただいたり、親しみを持っていただいたりするようにしています。

― というのも、地域の医療機関から救急の患者様をスムーズに受け入れるためには、相手先とのコミュニケーションが良好であることが必要なんです。お互いに顔が見える関係づくりというか、日頃の信頼関係づくりが何よりも大切だと考えています。

― 地域医療連携というのは、どういう取り組みをいうんでしょうか。

島袋― 地域医療連携というのは、地域のそれぞれの診療所や病院がそれぞれの機能と特徴を活かし連携して地域全体としての医療体制を作り上げよう



島袋正洋副主任

行ったり、高度・先進医療を提供したりといった役割を果たしています。

― 高度・先進医療というと、どんなものがありますか。

島袋― 例えば、トモセラピーとか高気圧酸素治療などです。

― トモセラピーというと、当院が県内で初めて導入したがんの治療機器として注目を集めていますね。

島袋― はい。トモセラピーは、画像撮影装置で病変部の場所を特定し、照射する位置を補正しながら、その場所をきちんと狙って放射線を当てるので、患者様が受ける負担を大幅に軽減でき、通院でがんを治療できます。当院でも、すでに県内の各病院から受け入れを実施しており、高い評価を頂いています。

― 高気圧酸素治療というと。

島袋― 高気圧酸素治療というのは、患者様にチャンバーと呼ばれる高気圧酸素装置に入っていたら、高濃度の酸素を呼吸していただくことで、外

傷部の回復を早めたり、また細菌感染のリスクを抑えるもので、特に突発性難聴の治療や、スポーツ外傷などの治療に効果があります。

― こうした活動を進める上で、最も重視していることはなんでしょう。

島袋― やはり、コミュニケーションですね。地域の病院や診療所の医師だけじゃなく、当院の医師や看護師、コメディカルにも、常に声掛けして、業務で何か役に立っていることはないか、要望はないかを聞いています。

救急対応の時などは、どれだけ素早く治療に必要な情報を送り元施設から聞いて当院の医療スタッフに伝えられるかが、なによりも求められるんですね。カルテに記載された情報はもちろん最重要なんですが、それ以外でも、担当医師が持っているちょっとした情報、感触なんか聞いて伝えたり、逆に当院のスタッフから、こんなことを聞いてほしい、というようなことをきちんと聞き取りして、送り元に伝えるのも必要です。こうした緊急対応の際に、迅速に動けるかどうかは、やはり普段のコミュニケーションの有無にかかってきますね。

― ありがとうございます。



― というもので、例えば、診療所が地域の皆さんの『かかりつけ医』の役割を果たし、当院のような病院が特殊な検査や高度医療、入院受け入れなどの対応をしたり、病病連携であれば、地域の病院に対し当院が救急受け入れを



春は出会いの季節！ いろいろな感染症にも注意！

春、緩み始めた気候とともに、いろいろな感染症も出番を待っています。特に、これから迎える新入学・就職の4月は、注意が必要です。

Q. これから気を付けなければいけない感染症って？

春は気候の変動が大きく体調を崩しやすいだけでなく、特に4月に迎える新入園、新入学では、初めて集団生活に入る子供たちが多く、そうした場合、免疫ができていないせいで、いろいろな感染症にかかるケースも増えてきます。また、小さな

子供だけでなく、社会人としてスタートを切る皆さんも、慣れない生活へのストレスや生活リズムの乱れから、体調を崩したり感染症にかかるリスクが大きくなります。今回は、この時期に気を付けたい3つの感染症についてご紹介します。

感染性胃腸炎：感染性胃腸炎は、ウイルスや細菌が原因となって起こる胃腸炎の総称で、特に、幼児がかかると重症になることも多いノロウイルスによるものは、冬場から春先にかけて流行します。

水痘：水ぼうそうとも呼ばれるウイルス感染症の一種で、感染力が強く空気感染、飛沫感染で広がります。38度程度の発熱と、強いかゆみが主な症状で、通常は一週間程度で治癒します。

手足口病：乳幼児に見られるウイルス性の疾患で、手のひらや、足の裏、口の中に痛みを伴う水疱が発生。主によだれや排泄物などを通して感染が広がり、症状が10日程度つづきます。

Q. 感染性胃腸炎の症状と対策は？

症状 細菌やウイルスに感染することで引き起こされる胃腸炎の総称です。この時期、特に注意を要するものとしてノロウイルスによるものがあります。また、細菌による胃腸炎は、一般に食中毒と呼ばれています。

※ノロウイルスについては本誌1月号で取り上げています。

どちらも症状としては、吐き気やおう吐、下痢や腹痛などが中心で、細菌性の場合は血便や発熱を伴うことがあります。ウイルス性の場合は38度以下の微熱であり血便は伴いません。

原因により潜伏期間や発症期間は様々で、症状も軽い場合が多いですが、**治療が遅れると重篤**となるケースもあるので注意が必要です。

対応 まず医療機関で受診することが大切です。下痢やおう吐、発熱などにより脱水症状になることが多いので、スポーツドリンクなどによる水分補給が大切です。

ウイルス性の場合、集団感染を引き起こすことが多く、また特に**抵抗力の弱い小さなお子さんは、重症化することもあります。**

また、感染経路としては、空気感染、飛沫感染の場合もありますが、吐しゃ物や便などを処理する際に、ウイルス等に接触することが多いので、処理の際にはマスクや手袋の着用が大切です。

※ノロウイルスが原因の場合は、アルコール塗布ではなく、次亜塩素酸ナトリウム（ハイター）を薄めたもので汚物をふき取りましょう。

Q. 水痘の症状と対策は？

症状 水痘ウイルスが原因となる感染症で、感染力が非常に強く、ほとんどの子供が9歳ぐらいまでにかかります。

潜伏期間は2週間程度、赤いコメ粒ぐらいの発疹が、一粒ごとの水疱になり、強いかゆみが伴います。

健康な場合は、7日程度で、かさぶたができて治癒しますが、年長の子の場合は高熱を伴うことがある他、**乳児の場合は重篤となることがある**ので注意が必要です。

強いかゆみから発疹や水疱を掻きむしって“かきこわし”、化膿すると、あばたが残るので、**掻かせないように**してください。

対応 **水痘ワクチン**を接種することで、ほとんどの場合、感染を防ぐことができます。保育園などで水痘の発症が見られたら、3日以内のワクチン接種が効果的です。

※1歳以下の場合はワクチンではなく、治療薬を服用します。

発症したら、発疹がかさぶたになるまで、安静にさせましょう。熱がなければ、元気なことがおおいですが、**口内にも発疹**ができるので、刺激の少なく消化の良い食事を与えて、体力が落ちないように気を付けましょう。

最初は、虫さされと間違えることが多いので、よく注意してみてください。

Q. 手足口病の症状と対策は？

症状 主に子供がかかるウイルス性の感染症でコサッキーウイルスなど複数のウイルスにより発症し、手の平や足の裏、口の中などに、痛みを伴う発疹がでます。

飛沫感染や接触感染、汚物に触れることにより感染することから、**保育園などで集団感染**することもあります。感染してから3～5日後に発症します。

症状としては、発疹の他、発熱が見られることもありますが、あまり高くはならず、ほとんどの場合、数日で治癒します。が、まれに、髄膜炎や脳炎などを併発することがあるので、**かならず医療機関を受診**してください。

対応 まず医療機関で受診することが大切ですが、**手洗いをしっかり**することや、排せつ物などを適切に処理するなど、園での対応が中心になります。

家庭でも通園しているお子さんの他、乳児がいる場合などは、手洗いをしっかりする、**タオルの共用を避ける**、**おもつの処理などに気を付ける**などの対策が必要です。

また、感染しても発症しない場合や、治った後もしばらくは便の中にウイルスが排泄されるので、日頃から手洗いをしっかり行いましょう。

感染症管理認定看護師（ICN）は、（社）日本看護協会が認定する資格で、医師や薬剤師、看護師等とともにチームを作り、院内感染の防止などに取り組むとともに、院内各スタッフの感染対策に対する啓発を行っています。

A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎に注意！

5歳から15歳の子供に多く発症します。通常は悪さをすることもないような細菌ですが、体力の低下に伴い急性咽頭炎や急性扁桃炎を発症します。一年を通して発生しますが、冬と春から夏にかけてピークがあり、学校生活などで感染が起こり易いです。**38度以上の発熱**が3～5日程度続くほか、のどの痛みなどの症状が続きます。**手洗い、うがい**を徹底、**マスクの着用、タオルは共用しない**などの対策が必要です。

病院周辺クリーン大作戦実施！

2月13日（水）、病院周辺のクリーン作戦が職員総出で行われ、敷地内や敷地周辺のゴミ取りに精を出しました。



バレンタインデーにアイス！

2月14日（木）のバレンタインデーの日、院内でアイスクリームの無料配布が行われ、男性だけでなく女性も大喜びでした。



沖永良部徳洲会病院 トモセラピー医療講演

2月18日（月）、当院に導入しているトモセラピー（高精度放射線治療装置）についての講演が、当院上原智副院長を講師に沖永良部徳洲会病院において開かれました。





機能評価更新審査に向けて模擬訪問審査を実施

当院では、平成20年に病院機能評価の認定を受けており、今年2月26日から28日までの三日間にわたる最初の更新審査に向け、2月12日（火）に、病院機能評価調査官をお迎えして、病院機能評価の模擬訪問審査（リハーサル）を行いました。

医の倫理についての院内講演会実施

2月19日（火）、当院の赤崎満院長を講師に、“医の倫理”院内講演会が開かれ、医師をはじめとする医療従事者が基本とすべき「医の倫理綱領」や「医師の職業倫理指針」について学びを深めました。



お知らせ

敷地内完全禁煙認定施設



南部徳洲会病院は、2月15日付で、沖縄県より「沖縄県禁煙施設認定促進



制度」に基づき、敷地内完全禁煙認定施設として認定を受けましたので、ご報告いたします。

「沖縄県禁煙施設認定推進制度」について

我が国におけるタバコ対策では、特に、平成15年5月に健康増進法が施行され、その第25条で、多数の方が利用する施設の管理者に受動喫煙防止対策のための措置を求めたことが大きな契機となります。

また、平成17年2月には、たばこが健康、社会、環境及び経済に及ぼす影響から、現在及び将来の世代を保護することを目的とする「たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約（FCTC）」が発効し、国際的にも取り組みの強化が促されました。

県では、その動きに呼応して、受動喫煙防止対策講演会の開催や県民の喫煙状況調査、県内施設の分煙状況に関する実態調査を実施いたしました。また、平成16年5月に、中部保健所で厚生労働省作成の「職場における喫煙対策のためのガイドライン」を参考に、受動喫煙防止対策や敷地内禁煙の推進に向けた認定制度がスタートし、平成17年11月には八重山保健所においても敷地内禁煙等を推進する事業が開始されております。

このような中、平成18年3月の健康おきなわ2010推進県民会議で、タバコ対策が重点課題の一つとして位置づけられたことを受け、この度、県福祉保健部で「沖縄県禁煙施設認定推進制度実施要綱」を定めて、タバコ対策の節目の日である平成18年5月31日の世界禁煙デーに合わせて、受動喫煙防止の認定制度を全県的にスタートさせました。

沖縄県禁煙施設認定推進制度の概要

この制度は、県内で受動喫煙防止対策（敷地内禁煙、施設内禁煙）に取り組んでいる施設を応援する制度です。「認定証（ステッカー）」という申請者へのインセンティブの授与により、努力義務である健康増進法25条の受動喫煙防止のための措置を推進し、もって県民のタバコによる健康被害を防止し住民サービスの向上を図ることを目的としています。

また、申請者は「認定証」という行政の公認により、社会的な責任の表明、措置の遵守の証明を取得することで、施設のイメージ向上を図ります。

毎月各保健所からの報告を受け、健康増進課HPに掲載します。



調理実習開催中

～ 鶏肉のさっぱりおろし煮の作り方 ～

- 【1】鶏肉を一口大に切り、両面に塩で下味をつける。
- 【2】大根はすりおろし、クッキングペーパーで水気をしっかりきる。
- 【3】鍋にごま油を熱し、鶏肉の表面をサッと焼く。だし汁を入れ、煮汁が半量ほどになるまで煮る。
- 【4】【3】にA（塩、酒、酢）、大根おろしを加えてサッと煮、火を止める。器に盛りつけ、青じそをのせる。



☆ 献立 ☆

- ・ごはん
- ・根菜の清まし汁
- ・鶏肉のさっぱりおろし煮
- ・かぶのあんかけ
- ・ひじきとツナのサラダ

〈材料〉 4人分

| | |
|---------|------------------|
| 鶏もも・皮なし | 240 g (1人60 g) |
| 塩 | 1.6 g |
| ごま油 | 12 g |
| 大根 | 600 g |
| だし汁 | 320ml |
| A { 塩 | 0.8 g |
| 酒 | 16 g (大さじ1) |
| 酢 | 20 g (大さじ1 1/3杯) |
| 青じそ | 4 g |

〈一人当たりの栄養量〉

| | |
|-------|---------|
| エネルギー | 137kcal |
| たんぱく質 | 13.8 g |
| 脂質 | 5.9 g |
| 塩分 | 0.6 g |



糖尿病の献立のポイント ～食事は腹8分目を目標に～

- ・ご飯、肉・魚・豆腐・卵・果物は適量を食べましょう。
適量：肉：40～60 g、魚80～100 g、卵1個、豆腐：1/3丁100 g
果物（1日の適量）：リンゴ半分又はバナナ1本又はミカン2個等。
- ・野菜類（きのこ・海藻類）は毎食食べましょう。
野菜は1日350 gを目標に。
- ・脂肪を多く含む食品や油の多い料理の品数は抑えましょう。

★毎月、栄養士による調理実習を行っております。是非お気軽にご参加下さい。

日時：毎月第4木曜日 15：00～ 持ち物：エプロン・三角巾
場所：南部徳洲会病院 7階食堂 実習費：500円

予約制ですので、事前に電話か病院受付までご連絡下さい。
定員に達した場合、翌月以降の予約となりますのでご了承下さい。

南部徳洲会病院（代表） 098-998-3221（内1760）
栄養管理室（直通）098-998-8786



西又方の獅子 東風平馬場

八重瀬町 周初
歴史・伝説さんぽ



東風平馬場児童公園

集落の火の守りとして東風平集落の四隅におかれた村獅子のひとつで、集落の西、東風平の馬場児童公園の突き当り奥に佇んでいる。旧東風平村では大正初期まで馬の飼育が盛んで、東風平の間切番所が置かれていた通称、御殿屋敷の北にウマイ（競馬場）があり、シマヌチャイ（原山勝負）の余興として村競馬が行われていた。

※参考 沖縄県地名大辞典（角川書店）



医療法人沖縄徳洲会
南部徳洲会病院

当院は下記の事項を遵守して「いつでも、どこでも、だれでもが、安心して最善の医療を受けられる社会」を目指します。

いのち **基本理念**
～ **生命 だけは平等だ**～

せいめい
生命 を安心して預けられる病院
健康と生活を守る病院

基本方針

- ・年中無休、24時間オープンで救急医療を提供します。
- ・急性期から在宅医療並びに予防医療にいたるまで、包括的な医療を提供します。
- ・患者さまの立場にたち、権利を尊重します。
- ・患者さまからの贈り物は一切受け取りません。
- ・医療技術・診療態度の向上に絶えず努力します。
- ・医療従事者としての倫理の向上に努めます。

患者さまの権利

- ・患者さまは、ひとりの人間として生命・身体・人格を尊重されます。
- ・患者さまは、年齢や性別・宗教を問わず、平等に必要な医療を受けることができます。
- ・患者さまは検査や治療について、理解と納得の得られる説明を受けることができます。
- ・患者さまは治療方法について、ご自身の意志が尊重され、同意・選択・拒否ができます。
- ・患者さまは、他院を含め主治医以外の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができます。
- ・患者さまのプライバシーをお守りいたします。
- ・患者さまは、診療内容、診療費を知ることができます。

南部徳洲会病院は、厚生労働省指定基幹型臨床研修病院です。

厚生労働省指定基幹型臨床研修病院とは医学部を卒業し、医師免許を取得した医師（研修医）が卒業後2年間、基本的な手技、知識（初期研修）を身につけるために、厚生労働省の審査を受け、指定を受けた病院のことです。

当院は、S 54年の開院当初から、研修医を受け入れ「救急を断らない、何でも診る事のここのできる医師」の育成を目指し、南部地域の中心的病院として活動しています。

南部徳洲会病院臨床研修の理念

I 理念

「生命だけは平等だ」の基本理念のもと、全人的・全身的に患者様を診る能力を身につけるとともに、医療を通して社会に貢献できる人格形成を目指す

II 基本方針

- 1 患者様の権利を理解し、安全を心がける
- 2 医療スタッフと連携し、チーム医療を実践する
- 3 基本的な診療能力を身につけ、適切な検査・治療が計画できる
- 4 基本的な検査・治療手技を身につける
- 5 医師として必要なプレゼンテーション能力を身につける
- 6 地域医療の積極的な参加を心がける。
- 7 生涯にわたって自己研鑽するための学習習慣を身につける

III 理念の実行方法（研修計画）

- 1 医療安全管理委員会・感染対策委員会への参加を通じて患者様の権利、安全管理に対する理解を深める
- 2 オリエンテーションを通じてコメディカルの職務を理解すると同時に、コメディカルとのカンファレンスを通じてチーム医療の理解を深める
- 3 日々の回診、カンファレンスを通じて基本的な診療能力の習得に努める
- 4 受け持ち患者様に対する手技を指導医の指導のもと安全に施行する
- 5 回診、カンファレンス、学会発表など状況に応じたプレゼンテーションを行う
- 6 僻地・離島の研修を経験し理解を深める
- 7 日々の症例を記録し常に学習、考察を行う

外来診療体制表

平成 25 年 3 月 1 日より

| | | 診療時間 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 備考 | |
|------------|---------------|--------------------|------------------------|----------------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|--------------------------------|------------------------|------------------------------------|--|
| 内科 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | 小渡輝雄 大場修治 照屋 諭 | 平安山英達 小渡輝雄 照屋 諭 | 平安山英達 小渡輝雄 | 平安山英達 小渡輝雄 | 玉城利昭 福地 聡 | 照屋 諭 | | |
| | 特診 | 09:00 ~ 13:00 ~ | ~ 11:30 迄 ~ 15:30 迄 | | 比嘉太(琉大) 【呼吸器内科】 | | | | | | |
| 総合診療 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | | | | | | 五十嵐侑 | | |
| | 昼診 | 13:30 ~ | ~ 16:30 迄 | 小橋正樹 | 福地 聡 | 五十嵐侑 | 郷 克己 | 大場修治 | 当直医 | | |
| | 夕診 | 17:00 ~ | ~ 19:00 迄 | 当直医 | 当直医 | 当直医 | 当直医 | 当直医 | 当直医 | | |
| 循環器科 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | 川満克紀 | 川満克紀 | 川満克紀 | 森山 泰 | 川満克紀 | 河野秀幸 | | |
| | | 09:00 ~ | ~ 11:30 迄 | | 比嘉 聡 | | | 比嘉 聡 | | | |
| 救急診療部 | 08:30 ~ 13:00 | | | 原田 宏 | 清水徹郎 | 原田 宏 | 原田・大場 | 原田 宏 | 原田・大場 | | |
| | 13:00 ~ 17:00 | | | 清水徹郎 | 原田・清水 | 清水徹郎 | 原田・清水 | 清水徹郎 | 当直医 | | |
| 外科・消化器科 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | 兼城隆雄 戸塚裕一 | 玉城 聡 | 渡邊正俊 | 兼城隆雄 | 玉城 聡 | 比嘉章太郎 | | |
| 外科 | 13:00 ~ 17:00 | | | ※原則としてこの時間は、救急患者のみ診療いたします | | | | | | 当直医 | |
| | 夕診 | 17:00 ~ | ~ 19:00 迄 | 清水徹郎 | 原田 宏 | 担当医 | 当直医 | 担当医 | 当直医 | | |
| 心臓血管外科 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | 赤崎 満 | 瀬名波栄信 | 赤崎 満 | 下地光好 | | 担当医 | ※(土)は、第1,3週は、Dr 赤崎 第2,4,5週は、Dr 瀬名波 | |
| | 夕診 | 17:00 ~ | ~ 19:00 迄 | 赤崎 満 | 下地光好 | | 瀬名波栄信 | | | | |
| 特殊外来 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | | 下地光好 【胸部外科外来】 | | | | | | |
| | 昼診 | 13:30 ~ | ~ 16:30 迄 | | | 赤崎 満 新患【SAS 外来】 | 赤崎 満 再診【SAS 外来】 | | | ※完全予約制 | |
| | 昼診 | 14:00 ~ | ~ 16:00 迄 | | | | 下地光好 【禁煙外来】 | | | | |
| | 夕診 | 17:00 ~ | ~ 18:30 迄 | | | 渡邊正俊 【肛門外来】 | | | | ※完全予約制 | |
| 整形外科 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | 砂川秀之 久保田徹也 仲間 靖 | 金城幸雄 久保田徹也 山中理菜 | 金城幸雄 仲間 靖 | 新垣宜貞 砂川秀之 金城綾美 | 新垣宜貞 山中理菜 金城幸雄 【脊椎外来】 | on call Dr 担当医 | | |
| | | 09:30 ~ | ~ 11:30 迄 | | | 大城義竹 (琉大) | | 金城忠克 (琉大) | | | |
| | 夕診 | 17:00 ~ | ~ 19:00 迄 | 金城幸雄 金城綾美 | 新垣宜貞 金城綾美 | 砂川秀之 山中理菜 | 久保田徹也 仲間 靖 | on call Dr | | | |
| リハビリテーション科 | 朝診 | 09:00 ~ | ~ 11:30 迄 | | 石川聖子 | | 石川聖子 | | | | |
| 脳神経外科 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | 嘉手苅勤 | | 嘉手苅勤 | | | | | |
| | 昼診 | 15:00 ~ | ~ 16:30 迄 | | | 宮城智央 (琉大) | | | | | |
| | 夕診 | 17:00 ~ | ~ 19:00 迄 | 嘉手苅勤 | | | | | | | |
| 皮膚科 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | 富永 智 | 富永 智 | 富永 智 | 富永 智 | 富永 智 | 富永 智 | | |
| | 昼診 | 14:00 ~ | ~ 15:30 迄 | 富永 智 | | 富永 智 | 富永 智 | | 富永 智 | | |
| | | 14:00 ~ | ~ 18:00 迄 | | 富永 智 | | | | | | |
| 泌尿器科 | 朝診 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | 向山秀樹 仲宗根 啓 | 手術 | | 安富祖久明 向山秀樹 | 向山秀樹 | | | |
| | | 08:30 ~ | ~ 09:30 迄 | | | | | | 安富祖久明 向山秀樹 仲宗根 啓 | | |
| | 昼診 | 13:30 ~ | ~ 16:30 迄 | | 大城吉則 (琉大) | | 向山秀樹 | 手術 | | | |
| | 夕診 | 17:00 ~ | ~ 19:00 迄 | | | 向山秀樹 | | 向山秀樹 | | | |
| 歯科口腔外科 | 朝診 | 09:00 ~ | ~ 11:00 迄 | 神農悦輝 兼島則人 | 神農悦輝 兼島則人 | 神農悦輝 兼島則人 | 手術 | 神農悦輝 兼島則人 | 神農 or 兼島 | ※(土)は、第1,3,5週は、Dr 兼島 第2,4週は、Dr 神農 | |
| | 昼診 | 13:30 ~ | ~ 16:00 迄 | インプラント外来 (神農悦輝) 兼島則人 | 友利浩一郎 兼島則人 | 顎関節外来 (神農悦輝) 兼島則人 | 手術 | 神農悦輝 兼島則人 | | | |
| 小児科 | 朝診 | 09:00 ~ | ~ 11:30 迄 | 宮里弘樹 | 宮里弘樹 | 宮里弘樹 | 宮里弘樹 | 宮里弘樹 | 宮里弘樹 | | |
| | 昼診 | 13:30 ~ | ~ 16:30 迄 | | 宮里弘樹 | | 宮里弘樹 | 宮里弘樹 | | | |
| | 夕診 | 17:00 ~ | ~ 19:00 迄 | | | 乳児健診 | 宮里弘樹 | | | | |
| 産婦人科 | 朝診 | 09:00 ~ | ~ 11:30 迄 | 宮城 源 樋口さやか | 手術 助産師外来 | 宮城 源 樋口さやか | 手術 助産師外来 | 宮城 源 樋口さやか | 宮城 源 | | |
| | 昼診 | 14:00 ~ | ~ 15:30 迄 | 宮城 源 樋口さやか | 助産師外来 | 宮城 源 樋口さやか | 助産師外来 | 宮城 源 樋口さやか | | | |
| 眼科 | 朝診 | 09:00 ~ | ~ 11:30 迄 | | 田中美紀 (琉大) | | | | | | |
| | 昼診 | 14:00 ~ | ~ 16:00 迄 | | | | | 田中美紀 (琉大) | | | |
| 耳鼻咽喉科 | 朝診 | 09:00 ~ | ~ 11:30 迄 | | | | | | 喜友名朝則 (琉大) | | |
| | 昼診 | 14:00 ~ | ~ 16:30 迄 | | 山下 懐 (琉大) | 新濱明彦 (琉大) | | | | | |
| リハビリ | 午前 | 08:30 ~ | ~ 11:30 迄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 午後 | 13:30 ~ | ~ 16:30 迄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 人工透析 | | 09:00 ~ 17:00 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |

※ 但し、急患は 24 時間受付、日曜・祝日は当直医が担当致します。

※ 出張・学会の為、担当医が変更になることがあります。



南部徳洲会病院

八重瀬町字外間 171 番地 1

☎ 098-998-3221